犬山市市民活動支援センター
しみんてい

# 平成２９年度

# 犬山「子ども大学」

# 実施状況報告書

主催：（特）犬山しみんていの会

目次

はじめに

１．犬山「子ども大学」の充実、発展にむけて

２．講座別参加状況

３．各講座の紹介

＜犬山市委託事業＞

①　国際理解“世界を知ろう！世界を学ぼう！世界をめぐろう！”
②　日本文化にふれよう！“お茶・お花”
③　生き物探検隊　パートⅠ
④　生き物探検隊　パートⅡ
⑤　サイエンス　電子工作
⑥　君も　エジソンになれる！
⑦　はじめての　楽しい陶芸
⑧　囲碁・将棋たいけん教室
⑨　鳴り物を演奏して囃し立てよう！
⑩　楽しく　絵をかこう
⑪　やさしい　絵画教室
⑫　和太鼓を　たのしく　たたこう！
⑬　押し花で　ものづくり
⑭　マトをめがけて！！レクスポーツ
⑮　冒険教室　～基礎コース～
⑯　子どもの自然教室　午前の部
⑰　子どもの自然教室　午後の部

＜あいちモリコロ基金助成事業＞

①　生き物探検隊　クライマックス
②　犬山原始人クラブ
③　冒険教室　～上級コース～

４．アンケート調査結果

５．子ども大学運営委員会名簿

特定非営利活動法人　犬山市民活動支援センターの会
〒484 - 0082　犬山市大字犬山字北古券甲 98 - 1
TEL : 0568 - 61 - 7710
FAX : 0568 - 61 - 8108
E メール : center@inuyama-shimintei.com
ホームページ : http://www.inuyama-shimintei.com/

# １．犬山「子ども大学」の充実、発展にむけて

（特）犬山しみんていの会コーディネイター
犬山子ども大学運営委員会委員長　　川　島　紀　之

犬山子ども大学は、犬山市教育委員会が平成１４年度から学校週休２日制への対応策として始めました。当会は、平成１５年９月にＮＰＯ法人を取得した機会に、
犬山市教育委員会へ提案を行い、それを受け入れてもらい平成１６年度から委託を受け実施することになりました。

平成２９年度は、２０講座４２５名です。（平成 28 年度 20 講座 453 名、27 年度 20 講座 415 名、26 年度 20 講座 420 名、25 年度 20 講座 421 名、24 年度 22 講座 431 名、23 年度 21 講座 453 名、22 年度は 22 講座 473 名、21 年度 21 講座 408 名、20 年度 22 講座 436 名、19 年度 17 講座 362 名、18 年度 18 講座 363 名、17 年度 15 講座 287 名、16 年度 13 講座 196 名）

**２９年度の特色は、「生き物探検隊クライマックス」（活動時間一日 4 回）、「犬山原始人クラブ」一日活動 10 回）、「冒険教室～上級編～」（一日活動４回、一泊二日 3 回）です。３教室で５５名と多くなっています。指導者は、子ども達が１年間のあいだに一回り大きく見えるようになったと言っています。**

私は、子ども達の世界から集団による遊びがなくなったことが、子ども達に多くの問題を引き起こしている主因と考え、その方策として子ども達に、友達づくりになることの機会＝体験の場を数多く作って来ました。

当会では、子ども大学の講座を行う上で、次のことを大切にしています。

１　子ども達が、学校・家庭でできない体験をすることによって、感動と達成感を味わって欲しいこと⇒感動と達成感の場の提供

２　保護者及び多くの方に、体験活動＝“遊び“が、子どもの成長にとって”かけがえのない宝物“であることの普及をはかること⇒体験活動の大切さの普及

３　少子化社会の中で、各地域で子どもの健全育成を進めていく土壌づくりに寄与していくことができたら嬉しいと考えています⇒地域での青少年健全育成の場の拡充

参加者数が着実に増加していることは、**保護者の方々が、私が考えている『子どもの将来にとって体験活動の大切さ』を十分理解していただいていることの現われと考えています。**

おわりに、この子ども大学にご協力いただいている指導員・講師の方々に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

☆活動成果発表会　平成30年2月4日（日）

## ２．講座別参加状況
〔学校別〕

| | | 楽田小 | 羽黒小 | 東小 | 南小 | 西小 | 北小 | 城東小 | 今井小 | 池野小 | 栗栖小 | 城東中 | 犬山中 | 東部中 | 南部中 | 市外小中 | 小計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 犬山市委託 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ① | 国際理解 | 1 | 1 | | 4 | 3 | 1 | | | | | | | | | 2 | 12 |
| ② | お茶お花 | 1 | 3 | 1 | 3 | 3 | 7 | 2 | | 3 | | | | | | | 23 |
| ③ | 生き物探検隊Ⅰ | 2 | | 2 | 6 | 2 | 6 | 4 | | | | | | | | 6 | 28 |
| ④ | 生き物探検隊Ⅱ | | 2 | | | 1 | 3 | 4 | | 1 | | | | | | 8 | 19 |
| ⑤ | 電子工作 | 1 | 2 | | 3 | 4 | 3 | 2 | | 1 | | | | 1 | | 3 | 20 |
| ⑥ | エジソン | 4 | 4 | 3 | 2 | 4 | 6 | 2 | | 1 | | | | | | 4 | 30 |
| ⑦ | 楽しい陶芸 | 6 | 3 | 1 | 1 | 5 | 2 | 5 | | | | | | | | | 23 |
| ⑧ | 囲碁将棋 | | 2 | | | 8 | 5 | 9 | | 1 | | | | | | 2 | 27 |
| ⑨ | 鳴り物 | | | | | | | 2 | | | | | | | | | 2 |
| ⑩ | 楽しく絵 | 3 | 3 | 1 | 2 | 5 | 3 | 5 | | 1 | | 1 | | | | 4 | 28 |
| ⑪ | やさしい絵 | 1 | 1 | | 3 | 4 | 6 | 7 | | | | | | | | 1 | 23 |
| ⑫ | 和太鼓 | | 1 | 1 | 2 | 1 | 2 | 5 | | | | | | | | 2 | 14 |
| ⑬ | 押し花 | 6 | 3 | | | 5 | 9 | | | | | | | | | | 23 |
| ⑭ | レクスポーツ | 3 | | 5 | 3 | 10 | 3 | 6 | | 2 | | | | | | 2 | 34 |
| ⑮ | 冒険・基礎 | | | | | | 6 | 1 | | | | | | | | 11 | 18 |
| ⑯ | 自然教室AM | | 3 | 1 | 2 | 5 | 3 | 7 | | | | | | | | 2 | 23 |
| ⑰ | 自然教室PM | 2 | 6 | 1 | 3 | 3 | 2 | 3 | 1 | 2 | | | | | | | 23 |
| あいちモリコロ基金助成事業 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑱ | 生き物クライマックス | | 1 | | 3 | | 6 | 1 | | | | | | | | 6 | 17 |
| ⑲ | 原始人 | 2 | 5 | 1 | | 2 | 6 | | | 1 | | | | | | 3 | 20 |
| ⑳ | 冒険・上級 | 3 | 1 | 1 | | | 5 | 4 | | 1 | | | | | | 3 | 18 |
| 計 | | 35 | 41 | 18 | 37 | 65 | 84 | 69 | 1 | 14 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 59 | 425 |

〔学年別〕

| | | 1年生 | 2年生 | 3年生 | 4年生 | 5年生 | 6年生 | 中1年 | 中2年 | 中3年 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 犬山市委託 | | | | | | | | | | | |
| ① | 国際理解 | 7 | 3 | 1 | 1 | | | | | | 12 |
| ② | お茶お花 | 3 | 3 | 7 | 3 | 3 | 4 | | | | 23 |
| ③ | 生き物探検隊Ⅰ | | 22 | 4 | 1 | 1 | | | | | 28 |
| ④ | 生き物探検隊Ⅱ | | | 12 | 3 | 3 | 1 | | | | 19 |
| ⑤ | 電子工作 | | | | 7 | 9 | 3 | | | 1 | 20 |
| ⑥ | エジソン | 6 | 10 | 5 | 3 | 2 | 4 | | | | 30 |
| ⑦ | 楽しい陶芸 | 2 | 3 | 10 | 4 | 3 | 1 | | | | 23 |
| ⑧ | 囲碁将棋 | 4 | 7 | 5 | 3 | 6 | 2 | | | | 27 |
| ⑨ | 鳴り物 | | | 2 | | | | | | | 2 |
| ⑩ | 楽しく絵 | 5 | 10 | 8 | 2 | | 2 | | 1 | | 28 |
| ⑪ | やさしい絵 | 10 | 4 | 5 | 3 | | 1 | | | | 23 |
| ⑫ | 和太鼓 | | 1 | 4 | 6 | 1 | 2 | | | | 14 |
| ⑬ | 押し花 | 3 | 8 | 5 | 2 | 3 | 2 | | | | 23 |
| ⑭ | レクスポーツ | 8 | 4 | 7 | 6 | 7 | 2 | | | | 34 |
| ⑮ | 冒険・基礎 | | | 6 | 4 | 8 | | | | | 18 |
| ⑯ | 自然教室AM | 9 | 3 | 3 | 4 | 4 | | | | | 23 |
| ⑰ | 自然教室PM | 8 | 8 | 1 | 1 | 3 | 2 | | | | 23 |
| あいちモリコロ基金助成事業 | | | | | | | | | | | |
| ⑱ | 生き物クライマックス | | | 4 | 6 | 3 | 4 | | | | 17 |
| ⑲ | 原始人 | | | | 7 | 9 | 4 | | | | 20 |
| ⑳ | 冒険・上級 | | | | 5 | 9 | 4 | | | | 18 |
| 計 | | 65 | 86 | 89 | 71 | 74 | 38 | | 1 | 1 | 425 |

## ３．各講座の紹介

＜犬山市委託事業＞

### ①国際理解“世界を知ろう！世界を学ぼう！世界をめぐろう！”参加者数：１２名

指導員：松本里美・佐藤直孝〔(特) シェイクハンズ〕，外国人講師

内容：世界には、日本では考えられないような文化があり、驚くこともたくさんあります。
いろんな体験をし、違う文化を楽しみ、その国の人に出会い、学びましょう！
クッキング、ワールドキャンプ、また城下町では外国人インタビューに挑戦します。

対象学年：小学１年生～中学３年生

活動時間：午前９時３０分～１１時３０分（原則）

| 回 | 月　日 | 内　　容 |
|---|---|---|
| ① | ６/１７ | レッツ城下町、レッツアフリカン！ |
| ② | ７/１５ | ブラジルの食と文化を知ろう |
| ③<br>④ | ７/２９<br>～７/３０ | 宿泊交流会　ワールドキャンプ<br>～ レッツ、シェイクハンド！世界は友達 ～ |
| ⑤ | ９/１６ | ベトナムの食と文化を知ろう |
| ⑥ | １０/２１ | ウズベキスタンの食と文化を知ろう |
| ⑦ | １２/１０ | フロイデまつりで民族衣装のファッションショー |
| ⑧ | １２/２３ | ハンガーバンケット（飢餓体験）クリスマス var |
| ⑨ | １２/２８ | 愛知淑徳大学「オープンキャンパス体験(いろんな国の文化を体験)」 |
| ⑩ | １/２０ | 中国の手づくり餃子で旧正月を楽しもう |

#### 講師コメント

- 城下町では初めてジンバブエの人とも交流しました。６月の暑い日でしたが、みんな最後まで楽しんでいました。
- 今年の子達の良いところはがまん強くて仲の良いところです。キャンプなどでも喧嘩や良い争いなど全くなくて良かったと思います。外国人の方々とも交流しようという姿勢が見られて良かったです。
- いつも最初は戸惑っていますが、クイズや料理などを通して、講師の在住外国人や留学生とふれあうことができていたと思います。
- 最初の回で話したのですが、「隣の人を越えて、国際理解や交流はないよ。まずはみんなとお友だちになってネ」を守ってくれて、グループ活動する時も、とてもスムーズに協力し合って活動出来ていました。

#### 参加者感想

- 国際理解は、世界の食べ物を味わったり、犬山の城下町を歩いたり、ふだんは入れない所に入ったり、他にもいろいろな体験をさせてもらって、とてもいい勉強をさせていただきました。友達もたくさんできたし、やさしくしていただいて、とても感謝しています。
- 外国の料理を作って食べたり、ほかの国のことを楽しく勉強できるので参加するのが楽しみ。
- お料理とか色んなものを作るのが楽しいです。

## ②日本文化にふれよう！お茶・お花　　参加者数：２３名

指導員：武田美代子、名畑美智子〔犬山市文化協会茶華道部〕石田悦子，中村澄香，斉藤陽子，椙山里美
内容：季節のお茶お菓子をいただきながら、感謝の心や礼儀作法を身につける。
　　お花にふれて季節を感じ、いのちの大切さを学ぶ。
対象学年：小学１年生～６年生
活動時間：午前９時３０分～１１時３０分

| 回 | 月　日 | 内　　容 |
|---|---|---|
| ① | ６/１０ | ・基本動作（おじぎの仕方、立ち方、歩き方、座り方　他） |
| ② | ６/２４ | ・お客様の練習（お菓子、お抹茶のいただき方） |
| ③ | ７/１ | ・お点前の基本練習（ふくさ、茶器などの扱い方）<br>・お抹茶の点て方、和菓子の出し方 |
| ④ | ７/８ | ・基本動作　・お点前の基本練習　・お客様の復習 |
| ⑤ | ７/１５ | ・ミニ茶会（練習成果の発表） |
| ⑥ | １０/７ | ・初めてのいけ花　　・いけ花の歴史　　（紙パックを使って） |
| ⑦ | １０/１４ | ・水上げのしかた　　・草木の生きる力　（花器、ケン山を使って） |
| ⑧ | １１/４ | ・季節の花をおぼえましょう　　（花器、ケン山を使って） |
| ⑨ | １１/１８ | ・生け花で「ありがとう」　プレゼントのお花 |
| ⑩ | １２/１６ | ・行事の花をいけましょう　　クリスマスリース |

### 講師コメント

**武田美代子**

- 全体におとなしい子が多く見られました。
- 感性の豊かな子ども達で、お茶を点てた後姿などに感動し楽しく学んでくれました。
- もう少し回数を増やすと良いと思いました。

**名畑美智子**

- ５回という少ない時間でしたが、児童はいけ花にまじめに向き合って楽しんでくれました。
- 植物の持っている活力をいけ花で表現し調和を取ることで、私達と同じ生命体であることを感じてくれた様に思います。
- お花と向き合うことで感性を大きく伸ばして欲しいです。
- 活動を通し伝統文化であるいけ花を継承するお役にたてばと思います。

### 参加者感想

- 学校や家では、できないことができたしお茶では、お茶の立て方やおかしの食べ方、お花では、生け方をおぼえたのでとても楽しかったです。お花はきれいな花で生け方の練習ができたので良かったです。お茶は、おかしもおいしかったし、抹茶もおいしかったです。
- やってみて、お花を生けるのは楽しかったです。お花を１つ１ついかすのが少しむずかしかったです。お茶は、お茶を立てたりするのが楽しかったです。
- お茶は「たたみ」をしきっている黒い線はふまないということがわかりました。あと、たたみを３歩６歩で歩くことがわかって楽しかったです。

## ③生き物探検隊　パートⅠ　　参加者数：２８名

指導員：宮田賢輔〔(特) トンボと水辺環境研究所〕宮田恵里, 伊藤匠
内容：昆虫採集や標本づくり、魚とり大会や生き物の飼育の仕方を勉強し、自然の基礎を学びます。
対象学年　小学２年生～中学３年生
活動時間　午前１０時～１２時

| 回 | 月日 | テ　ー　マ | 内　　容 |
|---|---|---|---|
| ① | 6/１８ | トンボ講座 | トンボについて知ろう！ |
| ② | 7/１５ | 昆虫採集 | どんな虫が見つかるかな？ |
| ③ | 7/１６ | 昆虫の標本作り | 標本の作り方 |
| ④ | 8/５ | がさがさ大会 | ミニビオトープのしくみ |
| ⑤ | 8/１３ | 魚の飼育セットを作ろう | 川の魚や生き物をとろう |
| ⑥ | 9/２ | 苔玉をつくろう | 苔玉の役割や、作り方、育て方 |
| ⑦ | 9/２４ | 鳴く虫を捕まえよう | どんな鳴き声？ |
| ⑧ | １１/１２ | カブトムシ講座 | カブトムシの一生と、飼育の仕方 |
| ⑨ | １２/１７ | ストーンペインティング | どんな石？　何を描く？ |
| ⑩ | １２/２４ | 冬眠している生き物を探そう | どんな生き物が見つかるかな？ |

### 講師コメント

- 今年も山に川に、そしてクライマックスのみんなは海にいろんな所に突撃しましたね！今年は豪雨や気温の状況で、特に昆虫が影響をうけ、数が少なかったり、発生時期がずれたりして大変でした。
- 毎年異常気象といわれ、異常気象が普通？になってきました。でも、そんな中でも参加者のみんなはそれぞれ、魅力的な物をみつけ楽しんでいました。みんな目を輝かせ本当に生き生きしていましたね。
- でも楽しいだけじゃなくいつもいってきたことは、人間は生き物達に支えられているのだということ。
- 種種多様な自然、生き物がいるこの犬山を守っていくのは僕達地域の人間の使命です。
- 勉強したことをいかして、小さなできることをさがして、自ら行動してくれたらとても嬉しいです。
- この教室に参加した子たちは知らない間に生き物を守ることを学んでいます。どの生き物がどんなところにいて、何をたべて、どういう風に繁殖して、死んで・・いろんなことを体験を通して知ったからです。知っていれば守ることができる。簡単なことなのです。
- そう私たちが捕まえてきたのは、「僕らの地球の未来」なのです！！

### 参加者感想

- つかまえたのがもちかえれてうれしかったです。いろいろ知らないことを知れて良かったです。
- 生き物がさいしょはきらいで、さわれるようにこの講座をはじめたんですが、さいしゅうてきに、やっぱりさわれなかったりしたんですが、少しはさわれるようになりました。この講座はほんとうに楽しいなと思いました。
- いろいろな虫をさわれて楽しかった。

## ④生き物探検隊　パートⅡ　　参加者数：１９名

指導員：宮田賢輔〔(特) トンボと水辺環境研究所〕宮田恵里, 伊藤匠
内容：自分で竿を作って魚をつったり、真夜中の昆虫採集、川の生態調査、爬虫類や両生類など少し専門的な自然体験を経験します。
対象学年：小学３年生～中学３年生
活動時間：午前１０時～１２時（宿泊もあり）

| 回 | 月日 | テ　ー　マ | 内　　容 |
|---|---|---|---|
| ① | ６/１１ | 隊員バンダナを作ろう | 植物で染める |
| ② | ７/１６<br>18時～ | 真夜中の昆虫採集<br>クワガタムシ講座 | 昆虫採集の仕方（ライトトラップ）<br>クワガタの取り方・飼い方 |
| ③ | ７/１７<br>７時～ | | |
| ④ | ７/２３ | チョウの昆虫標本作り | チョウの昆虫標本の作り方 |
| ⑤ | ７/２９ | 釣りざおを作ろう！ | 釣りざおの作り方 |
| ⑥ | ７/３０ | 釣りをしてみよう！ | 釣りの仕方 |
| ⑦ | ８/２６ | 両生類について知ろう！ | 両生類とは？・両生類が住める環境 |
| ⑧ | ９/１０ | 爬虫類について知ろう！ | 爬虫類とは？・爬虫類が住める環境 |
| ⑨ | ９/１７ | 川の上流の生き物調べ | 上流の川の特徴<br>※協力:入鹿森林愛護組合 |
| ⑩ | １０/１ | 川の中流の生き物調べ | 中流の川の特徴 |

### 講師コメント

- 今年も山に川に、そしてクライマックスのみんなは海にいろんな所に突撃しましたね！今年は豪雨や気温の状況で、特に昆虫が影響をうけ、数が少なかったり、発生時期がずれたりして大変でした。
- 毎年異常気象といわれ、異常気象が普通？になってきました。でも、そんな中でも参加者のみんなはそれぞれ、魅力的な物をみつけ楽しんでいました。みんな目を輝かせ本当に生き生きしていましたね。
- でも楽しいだけじゃなくいつもいってきたことは、人間は生き物達に支えられているのだということ。
- 種種多様な自然、生き物がいるこの犬山を守っていくのは僕達地域の人間の使命です。
- 勉強したことをいかして、小さなできることをさがして、自ら行動してくれたらとても嬉しいです。
- この教室に参加した子たちは知らない間に生き物を守ることを学んでいます。どの生き物がどんなところにいて、何をたべて、どういう風に繁殖して、死んで・・いろんなことを体験を通して知ったからです。知っていれば守ることができる。簡単なことなのです。
- そう私たちが捕まえてきたのは、「僕らの地球の未来」なのです！！

### 参加者感想

- ちしきが多くて、それをおもしろくせつめいしてくれたのがよかった。
- 犬山が森とかのしぜんが多いことを、あらためて思いました。
- たくさんの生き物をつかまえて、楽しかった。
- いろんな生き物と、ふれあえるところが楽しい。

## ⑤サイエンス　電子工作　　参加者数：２０名

指導員：永井末男〔草の根電子工作〕，中原忠義，日比野賢二
内容：電子工作の基本、ハンダ付けの練習から、コンピュータを使った時計作りや、テレビゲーム（テトリス）の制作など
対象学年：小学４年生～中学３年生
活動時間：午前９時３０分～１１時３０分

| 回 | 月　日 | 内　　容 |
|---|---|---|
| ① | 6/１０ | 部品値の見方、部品の使用法、加工方法。ハンダ付けの練習 |
| ② | 6/１７ | ハンダ付けの練習<br>うで時計の作成<br>・プリント基盤の部品取付から動作まで |
| ③ | 6/２４ | |
| ④ | 7/１ | |
| ⑤ | 7/１５ | |
| ⑥ | 7/２２ | コンピュータ使用のテレビゲーム作成 |
| ⑦ | 8/１９ | |
| ⑧ | １０/２１ | |
| ⑨ | １２/１６ | |
| ⑩ | 1/１３ | |

### 講師のコメント

・ アイデアと作る物も大変でしたが、皆さんが楽しめるような講座内容にしていきたいです。

### 参加者感想

・ テトリスがうごいてよかった。楽しかった。
・ すごく細かい作業をやったので、つかれはてたこともあったけど楽しかった。
・ 学校では、こういう体験はできないので面白いです。でも、むずかしいこともあったりハンダづけができなかったりして苦労することもあります。
・ むずかしいけど楽しいし、家でも学校でもできないことができるから、やってよかったと思う。
・ はんだづけはむずかしかった。けれど楽しかった。むかでをはめるのがむずかしかった。

## ⑥君も　エジソンに　なれる！　　参加者数：３０名

指導員：若杉廣己〔グリーンマップ犬山〕，正垣敞三、三宅壯一朗
内容：子ども達の創造力・自立力・協調力を引き出すため、一人で考え作るもの、みんなで協力して「ソーラーカー、ペットイカダ、ホバークラフト」を作る
対象学年：小学１年生～中学３年生
活動時間：午前９時３０分～１２時

| 回 | 月　日 | テ　ー　マ | 内　　容 |
|---|---|---|---|
| ① | 6/3 | 太陽はあつい | ソーラーレンジ |
| ② | 7/1 | 光はすごい | ソーラーカー |
| ③ | 7/２２ | 光はすごい | ソーラーカー組み立て |
| ④ | 8/5 | 光はすごい | ソーラーカー運転 |
| ⑤ | 8/１９ | 水のちから | ペットイカダ |
| ⑥ | 9/2 | 水のちから | ペットイカダレース |
| ⑦ | １０/7 | 動くかな？ | 蒸気エンジン |
| ⑧ | １１/4 | 空気のちから | ペットロケット |
| ⑨ | １２/2 | 空気のちから | ホバークラフト |
| ⑩ | 1/6 | 風のちから | 鳥凧・江戸凧つくり |

### 講師のコメント

- ソーラーカーではボディーデザインとスプレーが人気だ。また自分たちで作った車を進んで修理したり、自分たちの車が走り達成した事で走行後の車体解体は楽しそうだ。
- イカダレースであるグループがプールの中の走行（左右のバランスでオールの漕ぎ方）でチームワークの悪さをプールから上がりみんなで検討する様子が見られた、結果はかわらず。
- ロボットでは個々の熱中度と協力や教える様子や完成度より動き出す喜びを見る。ホバークラフトではみんな協力し合っていた。
- 最後の風のちからでは、みんなから遅れて投げやりになった子が、一言の言葉でもう一つの凧を進んで作り揚げに行った。自身の壁を越えたように思えた。
- 子どもたちがいろんな体験をして学んだ事で、大きく成長したと思う。

### 参加者感想

- 回を重ねるにつれてどんどん楽しくなってきました。
- むずかしいときもあって、おもしろかったときもある。(むずかしかったのは、イカダを作るのがむずかしかったです。おもしろかったのは、ロケットをとばすのがおもしろかったです。)
- ロボットを作るのが大変だった。最初がボートだったから。ふだんはやれない事がやれて楽しかった。とくにペットボトルロケット。
- ソーラーカーが楽しかった。
- みじかな物ですごいおもちゃなどができてすごいと思った。

## ⑦はじめての　楽しい陶芸　　参加者数：２３名

指導員：尾関邦彦・尾関大〔尾関陶芸教室〕
内容：基本の作り方をしっかり学び作品を作ります。
　　ひと通り作ったら、気に入った作品を、さらに２個ほど作ります。
対象学年：小学１年生～中学３年生　　活動時間：午前９時３０分～１２時

| 回 | 月　日 | タイトル | 内　　容 |
|---|---|---|---|
| ① | 6/3 | 基本を学ぶ | カップとお皿 |
| ② | 6/17 | | 仕上げ |
| ③ | 7/1 | | 茶碗とお鉢 |
| ④ | 7/15 | | 仕上げ |
| ⑤ | 8/5 | | 花瓶とタタラの皿 |
| ⑥ | 8/26 | 応用制作 | これまで作った中で、好きなものを２つ作る |
| ⑦ | 9/2 | | |
| ⑧ | 9/16 | | 仕上げ |
| ⑨ | 10/7 | 絵付け | |
| ⑩ | 11/4 | 完成品発表会 | |

### 講師コメント

- 今年度もあっという間に終わってしまいました。
- 今回も女の子の割合が高く、にぎやかに回を重ねる事ができました。毎年ほとんどの子が初めて粘土にふれるので、土の冷たさや固さなどに驚きながら作品を作っている姿はいつも真剣で、でも楽しそうな様子をみるといつもなんだかうれしくなります。
- 回を重ねるとただの粘土がだんだん器の形になり、色を付けて焼きあがって手元に届くと目をキラキラさせながら、自分の作品をクルクル回して見る子も割と多く、ご父兄さんから「使ってます」とか「飾って使わせてくれません」など、終わった後も楽しんでもらえてよかったなと思っています。

### 参加者感想

- おさらとコップをこうやって作るのは、はじめてで楽しかった。
- ろくろ体験が楽しかった。自分の好きなものが作れて楽しかった。
- 色ぬりがむずかしかったけど、いろいろなもようがかけておもしろかった。
- いっしょうけんめい作ったお皿やコップがかんせいしたときはうれしかったです。ごはんを食べるときに使いたいです。
- ろくろや手びねりなど、いろいろなことができておもしろいなと思いました。作った物は知っている人や家族にあげました。来年もとうげいに参加したいと思いました。

- 色ぬりが楽しかった。先生がやさしい。いろいろな物ができておもしろい。
- ろくろをやってみて楽しかった。絵つけが楽しかった。おさらやコップをつくるのも楽しかった。

## ⑧囲碁・将棋たいけん教室

参加者数：２７名（囲碁７人, 将棋 20 人）

指導員：西尾晴孝・水野忠治〔しみんてい囲碁将棋体験教室〕奥村鈴一, 鶴木廣
内容：日本の代表的頭脳ゲームを楽しみながら、自分で考える力を養い、対戦相手と学びあおう。
対象学年：小学１年生～中学３年生
活動時間：午前１０時～１２時

| 回 | 月　日 | 内　　容 |
|---|---|---|
| ① | 6/4 | ・　対局するときのマナーについて<br>・　初心者に対して、対局の始め方、終り方、基本ルールの説明<br>・　各自の希望や目標についての聞き取り<br>・　必要に応じてクラス分けを実施 |
| ② | 6/18 | 各回の進め方<br>・　前半は、テキストを使い基本について説明する。<br>・　後半は、実戦対局、順次指導対局を行う。<br>＜囲碁＞<br>初級：石の取り方。石の生き、死に。石のつながりかた。陣地のかぞえかた。<br>中級：つよい石とよわい石。攻め方と守り方。やさしい定石。詰め碁。<br>＜将棋＞<br>初級：駒の動かしかた。王のかこいかた。<br>中級：各種の戦法。終盤の考えかた。詰め将棋。 |
| ③ | 7/2 | |
| ④ | 7/16 | |
| ⑤ | 8/6 | |
| ⑥ | 8/20 | |
| ⑦ | 9/3 | |
| ⑧ | 10/1 | |
| ⑨ | 10/15 | |
| ⑩ | 11/5 | |
| ⑪ | 11/19 | |
| ⑫ | 12/3 | |
| ⑬ | 12/17 | |

### 講師コメント

- 今年は親が子どもと一緒になって勉強している親子が何組もあり、家庭内でのコミュニケーションに役立っていると感じられた。
- また将棋の参加者１９人のうち低学年が１３人と７割をしめていた。
- 囲碁では、６年連続で参加してくれた６年生の子がいた。今年は例年に比べて囲碁の参加者が２倍に増え、今後が楽しみである。

### 参加者感想

- いろんな人とやっておもしろかったです。
- 家族でやるのと違い、他の子や友達とやる将棋はまたおもしろい！
- 将棋はいろいろな攻め方があり、すごいと思いました。
- 新しい友達ができた。将棋が強くなり、祖父と一緒にできることがうれしい。
- 将棋はやったことが無くて、やってみたら楽しかったです。
- いろいろな戦法を知れてよかった。楽しかった。

## ⑨鳴り物を演奏して囃し立てよう！　　参加者数：２名

指導員：柴山豊（尾張囃子集団），張ヨンソン

内容：いろんな鳴り物（鐘、ドラ、鉦）を、カン♪キン♪チャッチャ♪と
たのしく演奏しよう！

対象学年：小学３年生～中学３年生

活動時間：午前１０時～１２時

| 回 | 月　日 | 内　　容 |
|---|---|---|
| ① | ６/２４ | ケンガリについて　　ちょっと鳴らしてみよう |
| ② | ７/８ | 基本練習 |
| ③ | ７/１５ | 基本練習 |
| ④ | ９/９ | 基本練習 |
| ⑤ | １０/２１ | 基本練習　　発表曲の練習 |
| ⑥ | １１/２５ | 基本練習　　発表曲の練習 |
| ⑦ | １２/１６ | 和太鼓と合同練習　　発表曲の練習 |
| ⑧ | １/１３ | 和太鼓と合同練習　　発表曲の練習 |
| ⑨ | １/２７ | 和太鼓と合同練習　　発表曲の練習 |
| ⑩ | ２/３ | 和太鼓と合同練習　　発表曲の練習 |

### 講師コメント

- 今回はじめて犬山市子ども大学の講師を務めさせていただきました。
- コリアの金属打楽器「ケンガリ」を掛け合いで演奏するという演目を練習しました。
- 参加した子ども達は女子２名（小学校低学年）と少なく、見慣れない楽器と音に、はじめは戸惑いがあったかもしれません。動きながら演奏するのも初めての体験だったと思います。
- 恥ずかしがって全然動けなかった２人ですが、途中であきらめることはなく、成果発表会では本番が一番いい出来でした。子ども達なりに達成感を感じていたと思います。
- それぞれの国、民族に個性的な音楽があり、リズムにも個性があります。
- 今回、和太鼓と合わせることで、参加した子ども達には異なる文化との出会いとなり、国際交流の場にもなったのではないかと思います。私にとっても貴重な体験の場となりました。

### 参加者感想

- はじめて見た楽器にさわれてよかった。
- 先生たちが明るくて、楽しかった。

## ⑩たのしく絵をかこう　　参加者数：２８名

指導員：松浦茂樹・田頭淋子〔楽しく絵を描こう会〕
内容：いろいろなものを描くと楽しくなる。変わったやり方で描くとおもしろくなる。
　　みんながちがうから、おもしろいし楽しい。
対象学年：小学１年生～中学３年生
活動時間：午前１０時～１１時３０分

| 回 | 月　日 | テ　ー　マ | 内　　容 |
|---|---|---|---|
| ① | ６/１０ | やさい や くだもの | 新しい描き方で野菜や果物をかこう |
| ② | ６/２４ | 自分の顔 | 自分の顔をよく観察して描こう |
| ③ | ７/１５ | Ｔシャツのデザイン | 自分だけのオリジナルＴシャツを作ろう |
| ④ | ８/５ | 等身大の自分 | お家の人と協力して、自分の型を取って、等身大の自画像を描こう |
| ⑤ | ８/１９ | | |
| ⑥ | ９/１６ | たてものを描く | お城などの有名な、たてものを描こう |
| ⑦ | １１/４ | キャラクター | 好きなキャラクターを絵に描こう |
| ⑧ | １２/２ | 市民展の鑑賞 | 犬山の市民展をお家の人と鑑賞しよう |
| ⑨ | １/１３ | ゴッホに挑戦 | ゴッホになったつもりで力強く描こう |
| ⑩ | １/２０ | するめ | 色の違いをよく見て、スルメを描こう |

### 講師コメント

- 今年も参加者は低学年の児童が多く、題材についてはどの学年にも取り組み易いものを選んでいます。全員、自分の力に合わせて、精いっぱい題材に取り組んでくれました。
- それぞれが自分の感性で、自分なりに課題をとらえて作品作りができてよかったと思います。
- 決められた題材を、それぞれの個性に合わせ、自分らしく表現できるようにしていきたい。その上で、他の作品の良さを見つけることのできる感性と目を養っていくことができるとよいと思います。

### 参加者感想

- おうちの人と協力してある作品を作るというテーマはとても楽しかったです。もっとみんなと協力して作品を作れ（るテーマ）たら仲間もふえるしいい思い出やいい経験ができると思いました。
- 普段やらない書き方でかいたりするので楽しい。
- 自分の自由なテーマでできて、ポイントなどを教えてくれて、上手に出来るようになった。
- いろいろな絵をかいたり、いろんな材料をつかえるので楽しいです。じぶんのかおの絵をかいたのが、お気に入りです。
- 世界に１枚だけのＴシャツをつくろうで、はじめてアイロンをつかったり、白いＴシャツに絵をかいたりして、たいへんだったけど、すごくいいＴシャツができたので、おもいでになりました。

## ⑪やさしい絵画教室　　参加者数：２３名

指導員：岩田義一・岩田知之〔犬山絵画教室〕
内容：絵を描くことの楽しさをみんなで体験しましょう。ひとりひとりの個性を生かす指導をていねいに行います。
対象学年：小学１年生～小学６年生
活動時間：午前１０時３０分～１１時３０分

| 回 | 月　日 | 内　　容 |
|---|---|---|
| ① | ６/３ | 自分の顔の絵または、家族の顔の絵 |
| ② | ６/１７ | 好きな動物の絵（図鑑参照） |
| ③ | ７/１ | 好きなスポーツの絵 |
| ④ | ７/１５ | 好きな昆虫、魚、その他の絵（図鑑参照） |
| ⑤ | ９/２ | 夏休みの思い出の絵 |
| ⑥ | ９/１６ | 犬山城の絵（図鑑参照） |
| ⑦ | １０/７ | 犬山祭りの絵（資料参照） |
| ⑧ | １０/２１ | 好きな花、好きな野菜果物の絵（図鑑参照） |
| ⑨ | １１/４ | 正月用の干支の大絵馬作り（１回目） |
| ⑩ | １１/１８ | 正月用の干支の大絵馬作り（２回目） |

### 講師コメント

- 最初２３名から始まった絵画教室は、第１回目の緊張した空気から回を重ねると共に楽しい雰囲気に変わってまいりました。
- 今回は開催日に学校行事が重なって出られない生徒がいて、思ったような指導が出来なかったように思っています。
- 又、１ヵ月に２度の教室で、以前に教えた事を次に続ける事の難しさを実感しました。
- 生徒の中には、絵が特に好きではないのに来ている様な子もいたように思えて、それを好きにさせる難しさを感じました。
- 絵は感性を表現する物ですので、その子の心の中に持っている、喜び、悲しみ、怒り、不安、自信、と色々な部分が絵の中に現れてくるので、注意して観察する目があればより良い方向に導くことが出来るので、小学校でも絵画の時間を多く使って欲しいと思っています。
- ３年間子ども大学で活動できたことに感謝します。

### 参加者感想

- 絵を描く事が楽しいということがわかった。おもしろいとも思った。
- 絵を書く事が大好きなので、とても楽しく行けました。
- さいしょはうまくかけなかったけど、かいているとだんだんじょうずになってきてとてもうれしいです。
- やってみて、前より絵がきれいになったと思うし、この講座をえらんでよかったと思う。

## ⑫和太鼓を たのしく たたこう　　参加者数：１４名

指導員：柴山豊〔尾張囃子集団〕，大岡恵子，山本恵美子
内容：礼儀を大切にし、和太鼓の基本のたたき方を学んで、たのしく演奏しよう！
対象学年：小学３年生～中学３年生
活動時間：午後１時３０分～４時３０分

| 回 | 月　日 | 内　　容 |
|---|---|---|
| ① | ６/２４ | 小太鼓を使って　楽しくたたこう　楽譜の種類を知ろう |
| ② | ７/８ | 大太鼓を使って　楽しくたたこう　太鼓の種類を知ろう |
| ③ | ７/１５ | 大太鼓、小太鼓を使って　リズムを覚えよう　口唱歌を覚えよう |
| ④ | ９/９ | 大太鼓、小太鼓を使って　リズムを覚えよう　いろんな、たたき方を覚えよう |
| ⑤ | １０/２１ | 大太鼓、小太鼓を使って　リズムを覚えよう　いろんな、たたき方を覚えよう |
| ⑥ | １１/２５ | 基礎打ちの練習　ほうねん太鼓を練習しよう |
| ⑦ | １２/１６ | 基礎打ちの練習　ほうねん太鼓を練習しよう（鳴り物と合同練習） |
| ⑧ | １/１３ | 基礎打ちの練習　ほうねん太鼓を練習しよう（鳴り物と合同練習） |
| ⑨ | １/２７ | 発表会での披露曲の練習（鳴り物と合同練習） |
| ⑩ | ２/３ | 発表会での披露曲の練習（鳴り物と合同練習） |

### 講師コメント

- 伝統と言う時間と才能が積み上げ、織り成して来た形態には、淘汰されつくした型、様式があり、無抵抗に身を委ねると無理と無駄のない心地よさに包まれます。
- この講座が目指したものは、お稽古事の初歩の体験でした。これからいろんな習い事を習得しようという君達　そして応援者のご両親のみなさん。
- お稽古事は　うまくなること意外に多くの人間形成に必要な学習が含まれています。
- まず　先生の言葉に耳を傾け、集団の規律を重んじ、他人に自分の気持ちを伝える技法を伝統芸能から学び、小さく芽生える型からはみ出そうと抗がう自分を発見し、育み、花咲かせようと葛藤します。
- うまくなる　ということが目的ではありません。自分なりにやり遂げる事が大事なのです。これが最大の目的でした。
- 繰り返しの稽古の中で自然に自分が集団の中の一員であると自覚し始めます。
- 先生はいつも　それを念頭にしていますそして今、稽古場に居ます。

### 参加者感想

- 見た目は簡単そうだったが、実際やってみると難しい。でも上手くなりたいから、一生懸命やりました。
- 太鼓はただたたいて遊ぶだけでかんたんだと思っていたけど、やってみるといがいとむずかしかったしいろいろな歴史やでんとうのたたきかたをしってとてもよかった。
- 大太鼓をやった時、ばちを強く握りすぎて手にマメが出来たけど、「持つのが強すぎだよ」と言われたから、今は手にマメが出来にくいです。
- 最初は難しそうだったけど、やってみたら上手に出来たし、面白かったから、もっと上手になりたいと思った。

## ⑬押し花で　ものづくり　　参加者数：２３名

指導員：三谷文子〔押し花千種の会〕，紀藤郁枝
内容：花の美しさ、愛らしさを、押し花をとおして子ども達につたえたい。
　　生活の中の身近な小物を使って、押し花を楽しみ、心の豊かさ、やさしさを大切にしてほしい。
対象学年：小学１年生～６年生
活動時間：午前９時３０分～１１時３０分

| 回 | 月　日 | 内　　容 | ね　ら　い |
|---|---|---|---|
| ① | ６/１０ | 名札・定規 | ピンセット・ボンドの使い方 |
| ② | ７/１５ | 花のカレンダー | カレンダーをお花で華やかに |
| ③ | ７/２９ | 押し花作り | きれいな押し花の作り方を学びます |
| ④ | ８/５ | テープカッター | お花で可愛く変身♪ |
| ⑤ | ８/２６ | 葉っぱのランチョンマット | テーブルを明るく賑やかに |
| ⑥ | ９/９ | 額入り作品Ⅰ | ２回にわたって作品を作ります |
| ⑦ | ９/１６ | 額入り作品Ⅱ | 前回の仕上げ |
| ⑧ | １０/２１ | オリジナルのしおり作り | 自由な形のしおりを作りましょう |
| ⑨ | １１/１１ | クリスマスのミニ壁掛け | クリスマスを楽しみに |
| ⑩ | １２/９ | お正月に花の箸袋 | お正月に押し花作品を！ |

### 講師コメント

- ２３名の教室。１年生から６年生、バランスの良い学年構成でした。
- 作品への理解が早く、道具使いも直ぐに馴れて全作品を仕上げることができました。
- 当日の作品を多くの子達が早く仕上げた時は、１年生から６年生が学校を越えて、一緒に遊んで父兄のお迎えを待ちました。とてもほほえましい教室でした。
- １０回教室のうち、１回だけはご父兄の方々に参加して頂いたことにより、これからも押し花を家族で作り、活用して楽しんでいただければと思っています。
- これからも何かを作り上げたという自信、それを生活の中で役立てる楽しみを大切に続けていってください。
- いつも、後片付けがきちんとできました。
- ご挨拶をしっかりして下さった皆さんありがとう。

### 参加者感想

- とても楽しいです。初めてやったけど先生も優しく教えてくれるし、自分で考えながらかわいくて素敵な作品が作れるので楽しいです。教室で作品を作るのも家で押し花を作るのも楽しいです。家でもできるのはとってもいいなと思いました。
- はじめてやってみて、いろいろ作ったりおしばなを作ったりして楽しかったです。家でもいっぱいおしばなを作りたいです。
- とってもかわいいティッシュケースやファイル、キーホルダー、しおり、うちわが作れてうれしいです。
- 毎回楽しみにしています。このこうざに入ってもっと花が好きになれました。
- 最初は簡単そうと思っていたけど、やってみたら難しくてたいへんだったけど、今はとても楽しいです。
- 毎回かわいい作品が出来るので楽しい。自分で押し器で花を押せるようになったのでよかった。
- かんたんでとてもきれいで楽しい。おうちの庭の花やカバーフィルムは買ってもらって作っています。しおりを作ってお友達やおばあちゃんにプレゼントしています。

## ⑭ マトをめがけて！！レクスポーツ　　参加者数：３４名

指導員：林栄五郎・別府良助・阿南由美・遠藤淑子・松山清子〔犬山市レクリエーション指導者クラブ〕
内容：レクリエーションゲーム・レクリエーションスポーツを通して、仲間を思いやる心をはぐくみたいと考え、いろいろな種目を提供します。
対象学年：小学１年生～６年生
活動時間：午前１０時～１２時

| 回 | 月　日 | 内　　容 |
|---|---|---|
| ① | ６/１０ | ラダーゲッター・カローリング・大縄跳び |
| ② | ６/２４ | ラダーゲッター・カローリング・大縄跳び |
| ③ | ７/８ | ラダーゲッター・カローリング・大縄跳び |
| ④ | ７/２２ | ニチレクボール・バッゴー・ムカデタイムレース |
| ⑤ | ８/２６ | ニチレクボール・バッゴー・ムカデタイムレース |
| ⑥ | ９/９ | ニチレクボール・バッゴー・ムカデタイムレース |
| ⑦ | １０/２１ | カローリング・ディスクゲッター９・キンボール |
| ⑧ | １１/１１ | カローリング・ディスクゲッター９・キンボール |
| ⑨ | １１/２５ | カローリング・ディスクゲッター９・キンボール |
| ⑩ | １２/９ | お楽しみスポーツ大会 |

### 講師コメント

本講座のねらいは、次の４つである。
○　楽しみながら体を動かすことで、スポーツをすることの喜びを体感する。
○　まと当て競技を通して、活動に対する集中力を養う。
○　自分自身の記録に挑戦し、できたときの成就感を味わう。
○　みんなで活動することの楽しさや喜びを実感する。

これらのねらいを達成するため、講座では、昨年に引き続き「ラダーゲッター」「シャフルボード」「バッコー」「ニチレクボール」「カローリング」「ディスゲッター９」といった的をねらうレクリエーションスポーツを行った。

これらのレクリエーションスポーツの特徴
○　かなりの運動量がある。
○　活動内容は比較的簡単なので、練習を積めば上達できる。
○　まとをねらうことで、集中力を養うことができる。
○　みんなが協力できると記録が伸びる。

小学校１年生や２年生でもがんばればできるし、上達もしていく。上達すれば、達成感も生まれ自己肯定感が高まる。事実、今年も６月の第１回に比べ、12 月にはどの子もかなり上達した。

また、現代の子どもたちは、みんなで協力して活動するということがとても苦手なようである。そこで、活動自体がとても楽しいレクリエーションスポーツに子どもたちが夢中になる中で、子どもたちに「声をかけ合うこと」「励まし合うこと」「失敗しても馬鹿にしないこと」「互いに教え合うこと」を繰り返しはたらきかけ、競技が上達したときには、即座に認め共に喜んだ。その結果、子どもたちは、みんなで一緒に活動すると楽しいことを学び、「みんなが認め合めあったとき」「みんなが上達できたとき」の喜びや満足感を味わうことができた。

### 参加者感想

・　はじめたらおともだちがいて、あそんでたらともだちができました。おともだちができてうれしかったです。
・　どれも初めてやることで楽しかった。だけど楽しくないときもあった。友達がつくれてよかったと思う。つかれているときにあめを出してくれてありがとうございます。

## ⑮冒険教室　～基礎コース～　　参加者数：１８名

指導員：古澤法之・古澤長流〔ワークショップこころ〕
内容：山歩き、川遊び、焚火にキャンプ。
遊びやグループワークを通じて自信を持ったり、仲間づくりをしましょう。
２泊３日のキャンプでは「自由」を思い切り楽しもう。
対象学年：小学３年生～中学３年生
活動時間：午前９時～１２時（宿泊もあり）

| 回 | 月日 | 内　　容 |
|---|---|---|
| ① | ６/１８ | 「チェックインと、少しフィールド探検」初めて出会う仲間達と、これから何しようか？ |
| ② | ６/２５ | 「初めてのナイフワーク」木や枝を削ってみる、ナイフ体験で集中力、五感を養う |
| ③ | ７/９ | 「初めてのファイヤーワーク」自分だけの小さな火を作る |
| ④ | ８/１３ | 「フィールド探検　～川～」 河原を探検しよう。 |
| ⑤ | ９/１０ | 「ファイヤーワーク 2」 |
| ⑥ | １０/７ | 「フリーキャンプ(宿泊)」<br>何をするのか自分達で決める、2泊3日の冒険の旅。 |
| ⑦ | １０/８ | |
| ⑧ | １０/９ | |
| ⑨ | １２/２４ | 「フィールド探検　～森～」 森を探検しよう。 |
| ⑩ | １/１４ | 「大きな火のワーク(ふりかえり)」 協力して大きな火を作る。 |

### 講師コメント

- 2泊3日のキャンプでは、大人はほとんど口出ししません。テント設営に始まり食材の調達、炊事担当、洗い場担当など 3 日間のスケジューリングを、ほぼ全て任せるのです。
- 例年通り高学年の女子を中心に、男の子を上手く使って回していたと思います。
- 基礎コースではキャンプを通して、仲間づくりができればいいと考えておりますが、もう少し男女の壁を崩したいと個人的に思ってしまいます。余計なお世話かもしれませんが･･･。
- 来年度は2泊する計画がないため、デイキャンプで如何に仲間づくりを促進させられるか、大きな課題です。

### 参加者感想

- 初めてやる講座だったけれど、すぐなじめて友達をつくりやすいと思いました。川か山に行き、自然とふれあえていいと思いました。
- キャンプで、テントをたてるのがたいへんだったです。みんなと交流してたのしかった。
- 2 泊 3 日のフリーキャンプがとっても楽しかった。自分でうまく火をおこせたりテントをたてるのも楽しかった。
- 2泊3日のキャンプのさいしょの日の夜は、おお雨だったけど、2日目の朝は石をけずっていました。2日目の夜は空を見ながら寝ました。楽しかったです。
- 川を登ったり岩からおりたりするのが楽しかった。
- 冒険教室へ行ってたくさんの友だちができたし知らないことを知れてすごくうれしい。キャンプでテントをはる時 4 人で協力してできたからうれしかった。先生がすごくおもしろいから子ども大学が楽しい。いろんな人が遊びにさそってくれてうれしい。

## ⑯子どもの自然教室　午前の部　　参加者数：２３名

指導員：古澤法之・古澤長流〔ワークショップこころ〕
内容：身近な森へ入って、野原や川で遊んで、採って、食べて、香って、作って、染めて・・・。
　　犬山の自然をいっぱい感じてみよう！
対象学年：小学１年生～中学３年生
活動時間：午前１０時～１２時

| 回 | 月日 | テ ー マ | 内　　容 |
|---|---|---|---|
| ① | ６/３ | 初夏の森たんけん | はじめまして仲間と、森と出会う |
| ② | ６/１７ | 葉っぱを食べる | ワイルド食にチャレンジだ |
| ③ | ７/８ | 森の恵みでものづくり①～けずる～ | 自然素材で道具作り |
| ④ | ７/２２ | 雨でも生き物さがし | 雨でも、虫を探しに出よう |
| ⑤ | ８/１１ | 弓矢を作ってとばそう | 竹で弓矢を作って、より遠くまでとばす |
| ⑥ | ９/２ | 石のペンダントづくり～みがく～ | 石を削って、美しくみがく |
| ⑦ | １０/２１ | 自然の色にふれよう～そめる～ | 身近な植物で染める |
| ⑧ | １１/２３ | 森のフォトコンテスト～みつめる～ | 自然をよく見て切り取る |
| ⑨ | １２/２ | 森の恵みでものづくり②～しばる～ | 自然素材で飾りを作る |
| ⑩ | １/１３ | ありがとう&さよならパーティー | 手作りパーティー♪ |

### 講師コメント

- 第１回のとき、お母さんと離れるのが嫌で泣いていた１年生。夏も過ぎ、秋が来る頃にはすっかりなついてくれました。高学年の子たちは、小さな子の面倒をよく見てくれてとても助かりました。
- 低学年が多く、どうしても内容をそれに合わせる必要があるため、大きな子には物足りないものになってしまうのですが、アシスタント的な動きをしてくれたおかげでスムーズな運営ができました。縦割りの良いところですね。
- プログラムには「しばる、結ぶ」ことに焦点を当てたものがあるのですが、低学年には簡単な結びを、高学年には難易度の高い結び方をさせるなどして差別化する必要性を感じました。

### 参加者感想

- 作ったりするだけじゃなく森の中を歩いたり川で虫をとったりしました。また人が作った物ではなく自分一人で手作りをしたこともありました。
- よもぎ入りクッキーがすごくおいしかったし、作っているときもすごく楽しかったです。
- ちがう学校の人と友になりました。
- いろんなことを知れてとってもうれしい。川に入ったのが今までで一番楽しかったです。
- 山の中で虫をとったり、さくらのはっぱではんかちに色をつけたり、木をけずったりしてはしをつくったりしてとてもたのしかったです。

## ⑰子どもの自然教室　午後の部　　参加者数：２３名

指導員：古澤法之・古澤長流〔ワークショップこころ〕
内容：身近な森へ入って、野原や川で遊んで、採って、食べて、香って、作って、染めて・・・。
　　犬山の自然をいっぱい感じてみよう！
対象学年：小学１年生～中学３年生
活動時間：午後１時３０分～３時３０分

| 回 | 月日 | テ ー マ | 内　　容 |
|---|---|---|---|
| ① | ６/３ | 初夏の森たんけん | はじめまして仲間と、森と出会う |
| ② | ６/１７ | 葉っぱを食べる | ワイルド食にチャレンジだ |
| ③ | ７/８ | 森の恵みでものづくり①～けずる～ | 自然素材で道具作り |
| ④ | ７/２２ | 雨でも生き物さがし | 雨でも、虫を探しに出よう |
| ⑤ | ８/１１ | 弓矢を作ってとばそう | 竹で弓矢を作って、より遠くまでとばす |
| ⑥ | ９/２ | 石のペンダントづくり～みがく～ | 石を削って、美しくみがく |
| ⑦ | １０/２１ | 自然の色にふれよう～そめる～ | 身近な植物で染める |
| ⑧ | １１/２３ | 森のフォトコンテスト～みつめる～ | 自然をよく見て切り取る |
| ⑨ | １２/２ | 森の恵みでものづくり②～しばる～ | 自然素材で飾りを作る |
| ⑩ | １/１３ | ありがとう&さよならパーティー | 手作りパーティー♪ |

### 講師コメント

- 第１回のとき、お母さんと離れるのが嫌で泣いていた１年生。夏も過ぎ、秋が来る頃にはすっかりなついてくれました。高学年の子たちは、小さな子の面倒をよく見てくれてとても助かりました。
- 低学年が多く、どうしても内容をそれに合わせる必要があるため、大きな子には物足りないものになってしまうのですが、アシスタント的な動きをしてくれたおかげでスムーズな運営ができました。縦割りの良いところですね。
- プログラムには「しばる、結ぶ」ことに焦点を当てたものがあるのですが、低学年には簡単な結びを、高学年には難易度の高い結び方をさせるなどして差別化する必要性を感じました。

### 参加者感想

- 子ども自然教室をやって、ハシとか弓矢を作って、すごく楽しいです。あと作るのもやっぱりたいへんです。来年もまたやりたいと思っています。
- すごく楽しいから来年もやりたいです。
- はじめてやったことばかりでもとても楽しかったことがいっぱいあります。
- ふだんはあまりできない体験をすることができるので良いなと思いました。また、体験を通して初めて会う人とも仲を深めることができるので楽しいです。
- ものすごいくろうしてつくったペンダントはわたしのおきにいりになりました。いつもはじめてやることばっかりだったのでうれしいです。
- 石でペンダント作りをやって家にある石で作れるかどうかやってみようと思った。

＜あいちモリコロ基金助成事業＞

## ①□　生き物探検隊　クライマックス　　参加者数：１７名

指導員：宮田賢輔〔(特) トンボと水辺環境研究所〕，野田和義
内　容：壮絶な自然への挑戦、未知の生物とのそうぐう！内容も一新し、バージョンアップだ！
対象学年：小学３年生～中学３年生
活動時間：午前１０時～１２時（バス移動の回は、午前９時～午後３時）

| 回 | 月日 | テ ー マ | 内　　容 |
|---|---|---|---|
| ① | ６/１７ | クライマックス特製武器作り | 後日行う釣りで使う仕掛け作り |
| ② | ６/２４ | 外来種VS探検隊 | 外来種とは？対策について |
| ③ | ６/２４　18時<br>～２５　8時 | 特製武器で爆弾釣り<br>＆外来種カレー | 外来種を釣って食べてみよう！ |
| ④ | ７/２（バス） | 汽水の生き物 | 汽水とは？汽水の生き物について |
| ⑤ | ８/１９（バス） | 海岸の生き物観察 | 海岸の生き物の役割 |
| ⑥ | ８/２０ | 貝殻標本とストラップ作り | 標本とストラップの作り方 |
| ⑦ | ９/３（バス） | 日本の淡水魚探索 | なぜ、岐阜の川には魚が多いのか？ |
| ⑧ | ９/３０（バス） | 海の魚を釣ってみよう | 釣り方、どんな魚が釣れるか？ |
| ⑨ | １０/８<br>(18時～21時) | 突撃！ナイトサファリ | 夜行性の生き物について、トラップの種類 |
| ⑩ | １１/５ | 守れ犬山の自然！ | 川を良くするためには？ |

### 講師コメント

- 今年も山に川に、そしてクライマックスのみんなは海にいろんな所に突撃しましたね！今年は豪雨や気温の状況で、特に昆虫が影響をうけ、数が少なかったり、発生時期がずれたりして大変でした。
- 毎年異常気象といわれ、異常気象が普通？になってきました。でもそんな中でも参加者のみんなはそれぞれ魅力的な物をみつけ楽しんでいました。みんな目を輝かせ本当に生き生きしていましたね。
- でも楽しいだけじゃなくいつもいってきたことは、人間は生き物達に支えられているのだということ。
- 種種多様な自然、生き物がいるこの犬山を守っていくのは僕達地域の人間の使命です。
- 勉強したことをいかして、小さなできることをさがして、自ら行動してくれたらとても嬉しいです。
- この教室に参加した子たちは知らない間に生き物を守ることを学んでいます。どの生き物がどんなところにいて、何をたべて、どういう風に繁殖して、死んで・・いろんなことを体験を通して知ったからです。知っていれば守ることができる。簡単なことなのです。そう私たちが捕まえてきたのは「僕らの地球の未来」なのです！！

### 参加者感想

- この講座はすごく楽しい。楽しいだけでなく参加していなければ分からないこともたくさん学べます。
- この講座に参加して、いろいろな虫の種類がわかってよかったです。
- ふだん出来ないことをやれて楽しい。いろいろな生物や植物のことを知ることが出来てよかったです。
- 家では連れて行ってもらえない場所や自分だけでは出来ないことも体験できるし、先生や他の大人もすごく楽しくいろいろなことを教えてくださるのでこの講座が大好きです。

## ②犬山原始人クラブ　　参加者数：２０名

指導員：高林徹雄〔犬山原始人クラブ〕，澤田省吾
内容：火おこし器や縄文土器などのものづくりや自然体験を通し、昔の人の知恵や技を、今の私たちの生活に生かし、たくましく生きる力を身につける。
対象学年：小学４年生～６年生
活動時間：午前９時～１２時（終日もあり）

| 回 | 月日 | 内　　容 |
|---|---|---|
| ① | ６/３ | オリエンテーション　火おこし器を作る |
| ② | ６/１８ | 火をおこし大会 |
| ③ | ７/２ | 青竹でパンを焼く |
| ④ | ７/１５ | 化石博物館で化石採取 |
| ⑤ | ７/２３ | 勾玉作り　＆　板取川で泳ぐ |
| ⑥ | ７/２９ | 縄文風土器を作る　＆　板取川で泳ぐ |
| ⑦ | ８/７ | 竹笛作り　＆　板取川で泳ぐ |
| ⑧ | ９/３ | 竹の水筒作り　＆　板取川で泳ぐ |
| ⑨ | ９/１０ | わらじを作る |
| ⑩ | １０/１ | 中山道「馬籠～妻籠」を歩く |
| ⑪ | １０/２２ | 土器の野焼きをする　＆　芋を焼く |
| ⑫ | １０/２８ | 土器の窯出しをする　＆　サバメシ |
| ⑬ | １１/１１ | つるでかごを作る |

### 講師コメント

- 今年初めての活動として、金山町の笹洞鉱山跡へ蛍石採集に行った。まるで宝探しをするかのように熱中して取り組み、一番人気の活動となった。この経験から、鉱物に興味を持つ子が増え、あちこち親子で探しに出かける姿が見られた。活動時間のうち、物づくりの時間がほとんどとなるが、とても集中して取り組んだ。色々な道具を使い、子ども達はとても匠になった。
- 猛暑の夏は「高林工房・森の学校」で活動した。板取川では大岩から飛び込む子ども達の姿に逞しさを感じた。保護者の方が協力的で、多くの方に監視などをしていただいた。
- 中山道「馬籠宿」から「妻籠宿」約９㎞を自作のわらじを履き、竹の水筒を持って歩いた。誰も弱音を吐かず驚くほど元気に歩いた。わらじ作りは小学生では大変難しい活動であるが、完成した時の達成感を味わうことができ、苦労した分楽しい活動であったようである。
- 今年も、大学生が参加し、子ども達と共に活動した。子ども達に大人気で、より楽しい活動になった。また、他校の子とも仲良くなり、人との関わり合いを持ちながら活動することができた。予想以上に楽しい雰囲気になった。
- また、中学生ボランティアが自分で撮影した写真を使い、活動ごとに「原始人新聞」を発行してくれた。子ども達や保護者に大好評であった。

### 参加者感想

- とてもやりがいがあって、とても楽しくて、とても勉強になってためになる講座だと思った。
- 原始人が毎日あんなことをして過ごしていたことを始めて知りました。わらじや、竹の水筒を作りそれを持って中山道を歩いた時、原始人の気持ちになったし、周りの人にも好評でうれしいし、いい体験になった。
- 今ではできない火おこしきやわらじ、どきなどを作れて良かったです。また、ふだんは行けないみずなみの化石はくぶつかんや板取川などに行けたので良かったです。またこの講座に入りたいです。

## ③冒険教室（上級コース）　　参加者数：１８名

指導員：古澤法之〔ワークショップこころ〕，山田美穂、岡本翼
内　容：リュックに衣食住を詰めこんでの山旅、川の源流探索、ダンボールいかだでの川渡り、耐寒の冬キャンプなどなど、他ではできないワイルドキャンプです。　さぁ、自分の限界を広げよう！！
対象学年：小学４年生～中学３年生
活動時間：午前９時～午後４時（宿泊もあり）

| 回 | 月日 | テ ー マ | 内　容 |
|---|---|---|---|
| ① | ７/２３ | 出会う、知る<br>～冒険の始まり～ | 初めて出会う仲間、自分自身と向き合う |
| ② | ８/５ | チャレンジキャンプ（宿泊）<br>～ダンボール筏～ | チームに分かれて難題にチャレンジ<br>きみはクリアできるか |
| ③ | ８/６ | | |
| ④ | ９/３ | 源流探索 | 川をさかのぼってみよう |
| ⑤ | １０/２２ | サバイバルキャンプ<br>～食料を確保する～ | 食べることは生きること。そのスキルを磨く |
| ⑥ | １１/４ | バックパッキング（宿泊）<br>～山旅～ | ザックを背負って山へ行こう |
| ⑦ | １１/５ | | |
| ⑧ | １２/３ | サバイバルキャンプ<br>～道具を作る～ | 焚き火、ナイフワーク、ロープワークの再確認 |
| ⑨ | １/２０ | 冬のファイヤーキャンプ（宿泊） | 冬の野営体験をしよう<br>火を使って寒さに立ち向かえ！ |
| ⑩ | １/２１ | | |

### 講師コメント

- 上級コースは危険が伴うため、基礎コースのようには自由度が高くありません。そして毎度、目標設定が明確にされています。今年は「源流探検」で初めて、目標をクリアすることができませんでした。
- それには訳があって、大人が手助けを一切しなかったためです。子どもの力だけでどこまでできるのか、試してみました。さすがにスムーズには進みませんでしたがその分、自分たちで協力して仮題を一つずつクリアしていく姿がとても印象的でした。
- それこそが、上級コース本来の姿なのかもしれません。成功体験を多く積ませてあげたいと考えがちですが、失敗をどう乗り越えていくかを体験させることも、時には必要であると改めて思い直した年となりました。
- 最終回には鶏を絞めましたが、ナイフを入れてくれた子が２人現れたことは、今年の充実度を物語っているのでしょう。

### 参加者感想

- 火起こしの最初の点火が大変だった。ごはんを作るのは大変だと思った。
- チームワークや協力が必要だと思った。
- 冒険教室は、いろんな冒険が出来てふだん家では出来ない事が出来るのでよかったです。後は、わたしは外で遊ぶのがすきなので、わたしにはちょうどぴったりだなと思いました。

# 平成29年度子ども大学　アンケート集計結果(重複回答有)

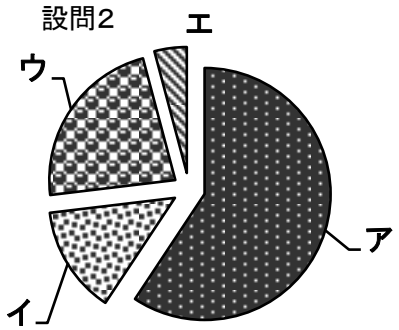
設問1　参加している講座は？

| | | 参加人数 | 回答数 |
|---|---|---|---|
| ① | 国際理解　“世界を知ろう！世界を学ぼう！ | 12 | 10 |
| ② | 日本文化にふれよう！　お茶・お花 | 23 | 18 |
| ③ | 生き物探検隊　パートⅠ | 28 | 21 |
| ④ | 生き物探検隊　パートⅡ | 19 | 11 |
| ⑤ | サイエンス　電子工作 | 20 | 14 |
| ⑥ | 君も　エジソンに　なれる！ | 30 | 14 |
| ⑦ | はじめての　楽しい陶芸 | 23 | 21 |
| ⑧ | 囲碁・将棋たいけん教室 | 27 | 15 |
| ⑨ | 鳴り物を演奏して囃し立てよう！ | 2 | 2 |
| ⑩ | 楽しく絵をかこう | 28 | 12 |
| ⑪ | やさしい　絵画教室 | 23 | 15 |
| ⑫ | 和太鼓を　たのしく　たたこう | 14 | 10 |
| ⑬ | 押し花で　ものづくり | 23 | 17 |
| ⑭ | マトをめがけて！！レクスポーツ | 34 | 20 |
| ⑮ | 冒険教室（基礎コース） | 18 | 10 |
| ⑯ | 子どもの　自然教室　午前の部 | 23 | 16 |
| ⑰ | 子どもの　自然教室　午後の部 | 23 | 16 |
| ⑱ | 生き物探検隊　クライマックス | 17 | 17 |
| ⑲ | 犬山原始人クラブ | 20 | 14 |
| ⑳ | 冒険教室（上級コース） | 18 | 10 |
| | 計 | 425 | 283 |

アンケート回答率　67%

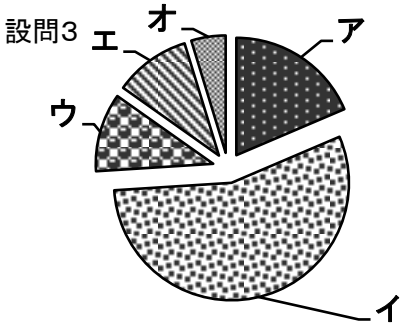
設問２
子ども大学参加を決めた理由は?

| | |
|---|---|
| ア：親にすすめられたから | 172 |
| イ：友達が行くから | 40 |
| ウ：自分でいきたいと思ったから | 66 |
| エ：その他 | 12 |



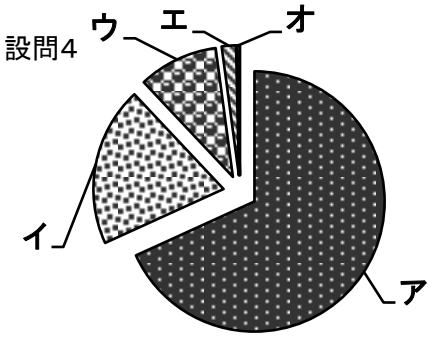
## 設問３　講座を選んだ理由は？

| | |
|---|---|
| ア：学校や家でできないから | 55 |
| イ：おもしろそうだったから | 164 |
| ウ：前にもやって、楽しかったから | 32 |
| エ：親にすすめられたから | 31 |
| オ：その他 | 14 |



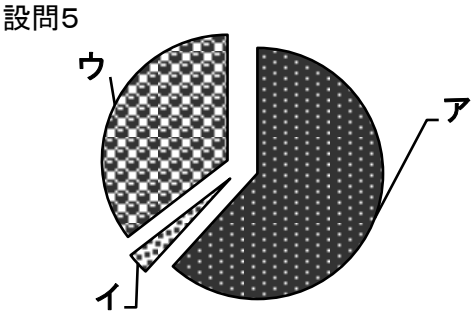

## 設問４
## 参加している講座の感想は？

| | |
|---|---|
| ア：とても楽しい | 193 |
| イ：まあまあ楽しい | 56 |
| ウ：ふつう | 28 |
| エ：あまり、おもしろくない | 5 |
| オ：いやいや行っている | 1 |



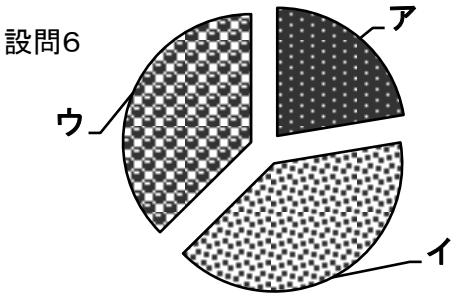

## 設問５
## 子ども大学に来年も参加したいですか？

| | |
|---|---|
| ア：参加したい | 176 |
| イ：参加したくない | 8 |
| ウ：わからない | 101 |



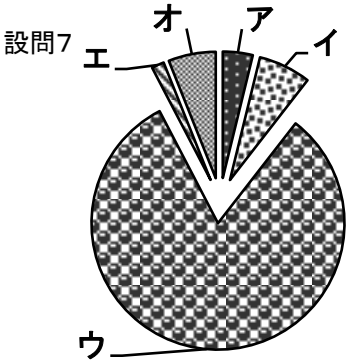

## 設問６
## 来年も、同じ講座に参加したいですか?

| | |
|---|---|
| ア：同じ講座がいい | 64 |
| イ：違う講座がいい | 115 |
| ウ：わからない | 107 |




## 設問７
## 講座には、どのような交通手段で行っていますか？

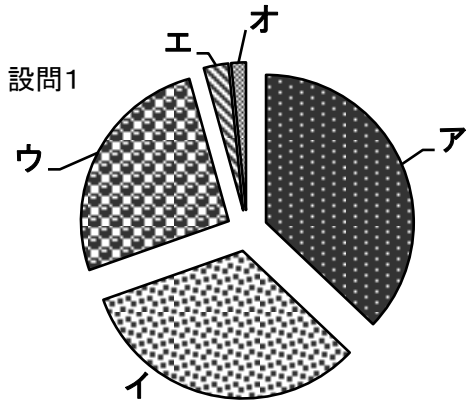
| | |
|---|---|
| ア：徒歩 | 12 |
| イ：自転車 | 21 |
| ウ：保護者の車 | 257 |
| エ：公共交通手段 | 5 |
| オ：その他(友達の車、電車とバス　他) | 19 |



## （保護者用）

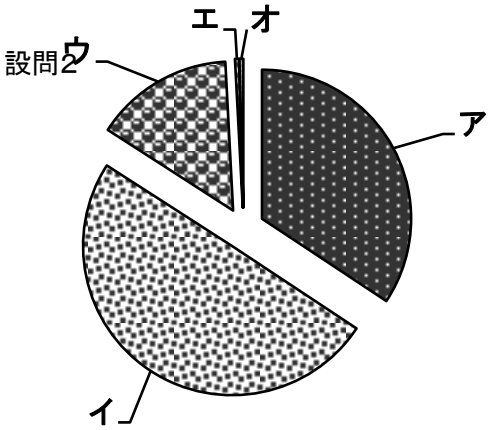
### 設問１
### お子さんに受講させた動機は？

| | |
|---|---|
| ア：家庭や学校で体験できない | 138 |
| イ：子どもがやりたいと言った | 121 |
| ウ：いろいろな体験ができる | 97 |
| エ：趣味をみつけてほしい | 10 |
| オ：その他 | 6 |



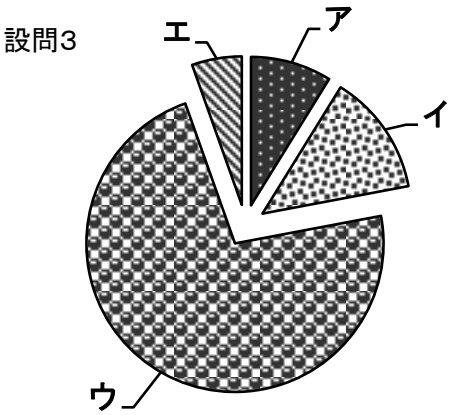

### 設問２
### お子さんの様子はどうでしたか？

| | |
|---|---|
| ア：次の回を待ち遠しくしてる | 82 |
| イ：楽しそう | 119 |
| ウ：普通 | 36 |
| エ：つまらなそう | 1 |
| オ：行きたがらない | 1 |




### 設問３
### 講座の会場について

| | |
|---|---|
| ア：遠い | 26 |
| イ：通うのに、不便 | 39 |
| ウ：特に問題はない | 214 |
| エ：その他 | 16 |



## ５．子ども大学運営委員会名簿

| 所属 | 役職等 | 氏　　名 |
|---|---|---|
| しみんてい | 委員長 | 川島典之 |
| 講師 | 副委員長 | 松本里美 |
| 講師 | 委　員 | 西尾晴孝 |
| 講師 | 委　員 | 永井末男 |
| 講師 | 委　員 | 若杉廣己 |
| 講師 | 委　員 | 松浦茂樹 |
| 講師 | 委　員 | 岩田義一 |
| 講師 | 委　員 | 高林徹雄 |
| 講師 | 委　員 | 林　栄五郎 |
| 講師 | 委　員 | 武田美代子 |
| 講師 | 委　員 | 名畑美智子 |
| 講師 | 委　員 | 古澤法之 |
| 講師 | 委　員 | 尾関　大 |
| 講師 | 委　員 | 柴山　豊 |
| 講師 | 委　員 | 三谷文子 |
| 講師 | 委　員 | 宮田賢輔 |
| 市教育委員会 | 委　員 | 上原敬正 |
| 市教育委員会 | | 山本直美 |
| 市教育委員会 | | 田中直美 |
| 市教育委員会 | | 高橋万祐子 |